

「未来志向の環境にやさしい地域づくり事業」実施結果概要

平成 31 (2019) 年 3 月 栃木県環境森林部 地球温暖化対策課作成

1 事業概要

地球温暖化対策として、地域全体での「地球温暖化対策と地域活性化が両立する取組」を推進するため、3 箇年計画で県内 2 地域の実証事業を支援した。

各地域において事業者、団体・行政等を構成員とする「車座会議」を設置し、「地球温暖化対策（エコ）と地域活性化」を両立する実証事業の企画立案・実施・実施結果の検証を行った。

また、この事業成果を県全体に波及させ、他地域での取組を促進するため、最終年度にシンポジウム（詳細は別添開催結果概要参照）を開催した。

(1) 事業実施計画

平成 28 (2016) 年度	①実施地域の選定、②車座会議による実証事業の企画立案
平成 29 (2017) 年度	①実証事業の実施、②車座会議による実証事業の検証
平成 30 (2018) 年度	①実証事業の実施、②車座会議による実証事業の検証、 ③シンポジウムの開催

(2) 実施地域及び車座会議構成員

実施地域	車座会議構成員
足利地域 (都市部地域モデル)	【コア構成員】 阪田座長 (宇都宮大学 地域デザイン科学部 准教授)、西須有識者 (宇都宮大学 地域創生推進機構 特任教授)、足利市 (環境政策課)、栃木県地球温暖化防止活動推進センター、県地球温暖化対策課、県南環境森林事務所 【その他の構成員】 一般社団法人足利市観光協会、足利商工会議所、NPO 法人コムラボ、足利市環境審議会、足利市関係各課
大田原地域 (中山間地域モデル)	【コア構成員】 横尾座長 (宇都宮大学 地域デザイン科学部 教授)、西須有識者、大田原市 (生活環境課)、栃木県地球温暖化防止活動推進センター、県地球温暖化対策課、県北環境森林事務所 【その他の構成員】 大田原市観光協会、(株)大田原ツーリズム、スズキサイクル、那須ブルーゼン運営会社 NASPO (株)、栃木県なかがわ水遊園、ポタリングとちぎ、大田原市関係各課

2 実施結果概要

(1) 足利地域 (詳細は別表 1)

事業名 足利のいいトコめぐり ～あしかが eco とりっぷ～

実績	H29 (2017)	参加者人数総計： 952 名	二酸化炭素排出削減効果総計：2.24 t
	H30 (2018)	参加者人数総計：1,500 名	二酸化炭素排出削減効果総計：3.41 t

(2) 大田原地域 (詳細は別表 2)

事業名 おおたわらエコポタ

実績	H29 (2017)	参加者人数総計： 179 名	二酸化炭素排出削減効果総計：0.61 t
	H30 (2018)	参加者人数総計： 309 名	二酸化炭素排出削減効果総計：1.10 t